

礼拝メッセージ (8月26日)

『破れをふさぐ者』～あなたはふさいでいますか?～

【イザヤ58:9～14,エゼ13:5～14,22:27～31】

「破れ」とは「裂け目、割れ目、傷、失敗、問題」という意味があります。私達の「破れ」(問題)は罪からきます。破れ(問題)を目にした時、あなたはどのような対処をしているのでしょうか?問題の解決に前向きに対処できているのでしょうか?モーセが問題(破れ)を目にし、神に言われても何もしなかったら、大勢の奴隷は救われる事はありませんでした。聖書ではある一人の人物が神の前に真剣に出ることによって物事に大きな変化が起こりました。昔から神の前に真剣に出た人の祈りに神は答えて来られました。この事は今も昔も変わらず働かれる神が約束されておられる事です。ですから私達の真剣な祈りにも変わらず神は答えて下さるのです。その私達がこの世に出て行った時、どのような態度をとっているのでしょうか。面倒くさい、煩わしい事に対し見て見ぬふりをしてはいないでしょうか。聖書の中で神がせよと言われる事を行った人々は見て見ぬふりなどしませんでした。私たちが問題(破れ)を見て見ぬふりをする度に多くの救われるべき人たちが神の恵みからこぼれ落ちてしまうのです。同時にあなたの恵みも流れていってしまいます。問題(破れ)を解決しようとせず、しっくいを上塗りするような事をしてもしづれ剥がれ落ちてしまいます。放っておいた問題が大きくなって破れを修復しようとしても大変な時間と労力がかかります。ですから私たちは問題を目にした時こそ、目を背けずその問題、すなわち破れ目に立って繕う事が大切なのです。破れ目をふさぐ者となる為に**①破れ(問題)に対する対処の見方を変える**。破れに対してのイヤなイメージを取り払いましょう。これをふさげば恵みを受けると思えば前向きに問題を見る事ができるはずです。問題を問題、失敗を失敗と思わないで下さい。**②問題の為に祈る**。基本的な事ですが本当に祈れていますか?真剣に祈り続ければ必ず聞かれます。あなたが真剣に祈るべきことが必ずあるはずです。**③できる事をする**。私には何も出来ないと思っていませんか?誰かがするのはありません。あなたが解決を見なければならぬのです。あなたのしようとする事が良いか悪いかは神に栄光が返るか返らないかでわかります。なぜなら神に栄光が返る事は自分にも周りにも幸せになるという事がつてくるからです。私たちが日々当然と思って行っている事の中にも間違いは隠れています。問題意識をもって問題に気づいていきましょう。今日の3つのポイントはとても大切です!